

※ 2015年2月改訂（第2版）
2000年11月作成
日本標準高品分類番号 87279

承認番号 (61AM)1555
薬価収載 1986年3月
販売開始 1986年3月
再評価結果 1982年8月

口腔用殺菌消毒剤

日本薬局方

複方ヨード・グリセリン

複方ヨード・グリセリン「ケンエー」

Compound Iodine Glycerin

500mL

貯法：気密容器
遮光して室温保存

 健栄製薬株式会社
大阪市中央区伏見町2丁目5番8号
電話番号 06(6231)5626

【禁忌（次の患者には使用しないこと）】
本剤又はヨウ素に対し過敏症の既往歴のある患者

〔組成・性状〕

〈組成〉

1 mL中 ヨウ素 12 mg、液状フェノール 0.005 mL、グリセリン 0.9 mLを含有。
添加物としてヨウ化カリウム、ハッカ水を含有する。

〈性状〉

赤褐色粘稠性の液で、特異なおいがある。

〔効能・効果〕

咽喉炎、喉頭炎、扁桃炎

〔用法・用量〕

症状に応じ、適宜適量を患部に塗布する。

※〔使用上の注意〕

1. 相互作用

併用禁忌（併用しないこと）

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
水銀剤	同時に使用しない。	ヨウ化水銀が発生するおそれがある。

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

※(1) 重大な副作用

アナフィラキシー

：他のヨード製剤において、アナフィラキシー（呼吸困難、潮紅、蕁麻疹等）（頻度不明）があらわれることがあるとの報告があるので、このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

(2) その他の副作用

	頻度不明
過敏症 ^{注)}	発疹、口腔粘膜び爛等
甲状腺	血中甲状腺ホルモン値（T ₃ 、T ₄ 等）の上昇あるいは低下など甲状腺機能異常

注) このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

3. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

他のヨード製剤において、先天性甲状腺機能低下症の乳児の報告があるので妊婦中及び授乳中の婦人には、長期にわたる広範囲の使用を避けること。

製造番号
使用期限

企業コード
0104987286805351

企業コード
0114987286205356

ガラス：瓶



キャップ：PP
パッキン：PE,PP

日本薬局方
複方ヨード・グリセリン